令和７年度　江戸川区立南小岩第二小学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	◎　考える子＜問題解決力＞ ○　思いやりのある子＜人間関係形成力＞ ○　健康な子＜実践力＞		目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	【学校】◎いじめを見逃さない学校　○誇りに思える学校　○希望に満ち溢れ、生き生きと学ぶ学校 【児童】◎自ら学び、課題を見つけ、よりよく解決することができる子　○自他のよさを尊重し、それを社会に役立てようとする子 ○自ら健康づくりに努め、明るく活力ある生活を送ることのできる子 【教師】◎指導力向上を図り、児童が楽しく学習できるようにする教師　○できたことをほめ、児童と共感する教師 ○教育目標をより具体化するための指導にあたる教師
前年度までの本校の現状	成果	ユニバーサルデザインの視点に立った授業改善に取り組んだ。 外部人材を活用した学力向上に関する取り組みを推進できだ。	課題	ＩＣＴ活用・学力向上・体力向上に関する取り組みを充実させていく。 ユニバーサルデザインの視点の授業改善をさらに進めていく。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」 自己（学校）評価(A～D)		「中間」 学校関係者評価(A～D)		「年度末」 自己（学校）評価（A～D）		「年度末」 学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				９月	２月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力の向上	○基礎・基本の定着	・二小っ子学習スタイルの定着 ・家庭学習強化週間の実施 ・放課後学習教室、スッキリタイム（学級毎の放課後補習）の実施 ・保護者ボランティアの協力による基礎タイムの実施 ・東京ベーシックドリル、区学力定着度調査の実施	・３学期６５％以上が全項目達成 ・年３５回、放課後３０分程度 ・毎週水曜日、朝１５分間 ・3年生以上、各学期1回 ・保護者満足度９０％以上											
	○巡回指導の充実	・巡回指導教員、特別支援教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ、特別支援教室専門員及び各担任との情報共有、個別指導への活用 ・保護者への理解の促進（保護者会での案内）	・毎日実施、情報共有実施率１００％ ・毎学期実施、当該保護者満足度９０％以上											
	○読書科の更なる充実	・読書意欲の向上 ・読書への関心を高める「よむYOMUワークシート」の実施	・読書タイム週２回以上、読書週間年２回、読み聞かせボランティア毎週木曜日実施 ・４年生以上、年３０回											
	○GIGAスクール構想の更なる実現	・授業の中での児童用iPad活用 ・個別学習や家庭学習としてドリルパークやまるぐランドを活用	・毎回の授業で５分以上活用 ・週１回以上、日常的に活用											
体力の向上	○運動意欲や基礎体力の向上	・二小タイム（運動遊び）の実施 ・運動遊びに生かす為、体力テストの結果分析 ・江戸川っ子縄跳びウィーク（短縄）の実施 ・縄跳びコンテストの上位入賞 ・学期毎の行事（運動会、長縄、持久走）の継続実施	・年間、毎週水曜日 ・２学期以降実施 ・年３回、実施率１００％ ・区内の上位入賞 ・各行事及び練習期間実施率１００％ ・保護者満足度９０％以上											
共生社会の実現に向けた教育の推進	○インクルーシブ教育の推進	・ユニバーサルデザインの視点での学習環境整備 ・ユニバーサルデザインを視点とした校内研究 ・支援シートによる個に応じた対応 ・副籍交流等の計画的実施	・教室環境、言語環境整備１００％ ・年１１回実施 ・対象児童保護者の満足度９０％以上 ・副籍交流等の実施率１００％											
	○体験的活動、自主活動の推進	・地域人材、外部人材を活用した共生社会実現に向けた教育の推進 ・たてわり班（異学年交流）の実施 ・あいさつ運動の実施 ・高学年全員による鼓笛隊の実施	・年3回 ・異学年交流年間計画実施率１００％ ・通年 ・区民祭り等への参加											
不登校・いじめ対応の充実	○子どもたちの健全育成に向けた取り組み	・「L-Gate」による毎日の振り返り ・道徳教育の充実、いじめ防止授業の実施 ・校内委員会の効果的実施、全職員での支援体制の構築	・全学級、実施率１００％ ・年３回、実施率１００％ ・毎月実施											
	○関係諸機関との連携によるいじめ、不登校等への対応	・SC（ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ）SSW（ｽｸｰﾙｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ）との連携、適切な活用 ・いじめ対策委員会による組織的対応 ・エンカレッジルームの活用	・情報共有率１００％ ・事案の度に開催 ・事実把握後１週間以内に行動、成果の確認 ・保護者との連携１００％											
地域社会に開かれた学校（園）の実現	○地域との共育・協働	・HP（ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ）等による情報公開 ・学校応援団との連携	・毎日更新、各学年は月2回以上更新 ・保護者満足度９０％ ・学校関係者評価A											
	○学校関係者評価の充実	・学校経営方針の保護者、学校関係者への周知…年度当初 ・保護者アンケートの実施、結果の周知 ・教職員及び学校関係者中間評価による方針の修正及び追加、年度末評価の実施による次年度改善策の立案	・年度当初 ・定期（年２回）、各行事後（毎回）に実施し、１か月以内の結果周知 ・９月、２月に実施後、改善策を立案 ・保護者の満足度８０％以上 ・学校関係者評価A											
特色ある教育の展開	○学校における働き方改革プラン	・Ｃ４ｔｈの積極的活用、ペーパーレス促進 ・各分掌長による文書起案、各分掌ルートによる進行管理 ・会議の効率的な実施及び時間短縮 ・SSS（ｽｸｰﾙｻﾎﾟｰﾄｽﾀｯﾌ）等の有効活用 ・定時退勤日の実施 ・教科担任制の推進、協働体制 ・育児休業等休暇、休業制度の活用促進	・毎日、C4th活用率１００％ ・継続実施率１００％ ・２０分以内、継続実施率１００％ ・活用率１００％ ・月１回実施、残業月４０時間以内 ・４～６年で実施 ・教職員への周知１００％ ・保護者満足度９０％以上											
	○教員の授業力向上	・週毎の指導計画に基づく教育活動の計画的実施及び反省の記載 ・ユニバーサルデザインの視点に立った授業の実施	・毎週、活用率１００％ ・校内研究授業実施１００％											